

報告事項②

2019年度 公益社団法人日本地すべり学会 事業計画

1. 総務部

(1) 行事

- ① 通常社員総会の開催：2019年6月14日(一橋大学一橋講堂)
- ② 理事会の開催：年4回の予定
第1回2019年5月16日、第2回2019年8月20日、第3回2019年11月、
第4回2020年3月を予定
- ③ 役員選挙の運営：2019年12月～2020年3月
- ④ 次年度社員総会の準備：2020年6月を予定

(2) 庶務

- ・ 議事資料および議事録の作成
- ・ 定款・規則・細則の見直し、整備
- ・ 会員数対策WGの補助
- ・ 若手対策事業

(3) 財務

- ・ 決算書および予算書の作成

(4) 広報

- ・ HP内容の更新および情報の充実
- ・ 会員管理システムの維持(メーリングリスト管理)と情報発信の促進
- ・ SNSの活用

(5) 部会

- ・ 年2回程度の開催を予定

2. 事業計画部

(1) 2019年度社員総会及びシンポジウムの開催

- ・ 日 時：2019年6月14日 10:00～16:50
- ・ 会 場：一橋大学一橋講堂
- ・ テーマ：新しい技術を用いた斜面災害対応

(2) 第58回研究発表会及び現地見学会(熊本県熊本市)の開催

① 県民講演会

- ・ 日 時：2019年8月20日
- ・ 会 場：KKR 熊本

② 開会式・特別講演・研究発表会

- ・ 日 時：2019年8月21日～8月22日
- ・ 会 場：KKR 熊本

③ 意見交換会

- ・ 日 時：2019年8月21日

・会 場：KKR 熊本

④現地見学会

・日 時：2019 年 8 月 23 日

・見学地：3 コースを予定

(3)部会

・年間 6 回(偶数月)の開催を予定

3. 編集出版部

(1)編集委員会活動

①編集委員会の開催(12 回)

②日本地すべり学会誌 Vol. 56(3)～Vol. 57(2)の刊行(6 回)

特集号の企画：

・56(4)「豪雨を誘因とする土砂災害の予測と住民避難行動へのアプローチ」

※56(4)はシンポジウム連携特集号

・56(6)「地すべり調査・対策における高精度地形データの利活用」

・57(2)「気候変動に対応した豪雨の予測手法と斜面对策」

③日本地すべり学会誌電子ジャーナル(J-stage)の刊行

・会員は全号閲覧可能・非会員は1 年以前閲覧可能

④検討中の事項

・特集号の企画

・シリーズ(「地すべりキーワード 101」、「地すべり探訪」)の継続、講座・シリーズの企画、フォーラム、談話室の充実

・投稿を促進する方策

⑤技術報告賞および査読者賞の候補者選定

(2)出版委員会活動

①委員会の開催(定例 4 月、12 月、必要に応じて適宜開催)

・出版・販売計画の作成

・出版・販売促進活動の実施

②検討事項

・著作権整理、内規等の改訂

4. 研究調査部

(1)研究助成

昨年度からの継続課題は以下の 1 課題である。

「地すべりの全域運動モニタリングで、その運動に寄与する作用を究明する」:

2017～2019 年度、代表 渡邊達也

よって新規課題を 1 課題募集する。

(2) 研究委員会

以下の5つの研究委員会の活動を継続して行う。

A: 斜面動態モニタリングデータに基づく崩壊発生予測研究委員会、2017～2022年、

代表：笹原克夫

B: 雪氷圏の地すべり研究委員会、2018～2021年、代表：岡本隆

C: 地震時地すべり研究委員会、2018～2023年、代表：土井一生

D: すべり面および移動体の物質科学・構造研究委員会、2019～2024年、

代表：中村真也

E: 地すべり地形判読の先端的な技術伝承手法の開発研究委員会、2019～2022年、

代表：佐藤剛

また今年度も新規の研究委員会テーマ及び委員の公募を行う。

(3) 地すべり・土石流災害調査報告会

今年度も例年実施している災害調査報告会を11月に開催する予定である。

(4) 研究調査部会

8月の研究発表会に合わせて部会を開催する。また必要に応じてメール審議による部会を開催する。

5. 国際部

(1) 2019年度第1回会合(全国大会時を予定)

(2) ICLへの各種協力

① 学術雑誌Landslidesの編集作業協力

② その他の協力

(3) その他の継続審議課題の検討

- ・新たな国際会議の企画、運営支援の可能性
- ・SATREPSに関連したシンポジウムの企画
- ・日本地すべり学会の出版物のICL経由の宣伝の可能性
- ・研究調査部会の「技術指針の国際対応」委員会との連携

6. 表彰委員会

(1) 学会賞(論文賞・技術報告賞・査読者賞・研究奨励賞・谷口賞・国際賞及びその他の賞の審査)

・審査(推薦締め切りは2019年3月1日)

・表彰式(2019年8月21日、KKRホテル熊本)

(2) 名誉会員候補の検討

(3) 叙勲候補者の検討

7. 会員数対策WG

(1) シニアWG

春期：談話会

秋期：関東近辺の地すべり巡検

海外巡検:2019年9月2日～9日 バイオントダム及び周辺地すべり(イタリア他)

(2) 若手 WG

各支部における若手活動への支援

(各支部での若手の研究或いは技術伝承の企画に対して、財政措置)

(3) その他

- ・ 周辺領域の学・協会との連携強化のため、積極的にシンポジウムに講師を招聘したり、当学会から講師を派遣したりする。
- ・ 機会を捉えて、周辺領域の学・協会へのパンフ・入会案内の配付を継続する。

8. ICL 委員会

- (1) 日本地すべり学会の ICL-IPL 活動の企画と調整を行う。
- (2) 第5回斜面防災国際フォーラムに地すべり学会が提案する CD セッションの企画と調整を行う。
- (3) そのために年間3回程度の委員会を開催する。

9. 解説委員会

(1) 解説委員会の開催

8月の研究発表会に合わせて委員会を開催する。また、必要に応じてメール審査による委員会を開催する。

(2) マスコミ対応

災害等におけるマスメディアからの取材依頼等に個別に対応する。

10. 北海道支部

- (1) 支部総会：2019年4月26日、北海道大学学術交流会館(札幌市)で開催予定
- (2) 研究発表会：同上
- (3) 現地検討会：6～9月の開催を予定(場所未定)
- (4) 第1回支部運営委員会：6～7月の開催を予定
- (5) 技術講習会：6～9月の開催を予定
- (6) 第2回支部運営委員会：1～2月の開催を予定
- (7) 広報活動：支部ホームページ公開、通年
- (8) 社会貢献活動等：講師派遣、報道対応、災害調査、随時
- (9) 他学協会との交流活動
北海道地すべり学会、応用地質学会北海道支部、地質学会北海道支部
斜面防災対策技術協会北海道支部、北海道地質調査業協会など

1 1. 東北支部

- (1) 2019 年度東北支部総会・シンポジウム
 - ①日時：2019 年 4 月 22 日 13：00～17：00
 - ②場所：仙台市戦災復興記念館ホール
- (2) 2019 年度地すべり現地検討会
 - ①日時：2019 年 9 月下旬～10 月初旬(1泊2日)
 - ②場所：岩手県「八幡平地すべり」を予定
- (3) 若手育成事業 「2019 年度 斜面変動研究のための次世代コロキウム」
 - ①日時：年 5 回程度開催(仙台市内)
 - ②参加：20～30 名程度
- (4) 役員会・幹事会・運営委員会
 - ①役員会：随時(仙台市内)
 - ②幹事会：2019 年 8 月上旬、2020 年 2 月上旬(仙台市内)
 - ③運営委員会：2020 年 3 月中旬(仙台市内)
- (5) 広報・会勢拡大活動
 - ・支部ホームページの常時更新
 - ・支部だより発行(2019 年 12 月)
 - ・各委員会と連携し事業活動を通じた支部の宣伝活動
- (6) 社会貢献活動(出前講座、講師派遣等)
 - ・連携各団体及び協会へ講師派遣(通年随時)
 - ・緊急災害時の調査団派遣(通年随時)

1 2. 新潟支部

- (1) 2019 年度支部総会、第 47 回地すべりシンポジウム
 - ・2019 年 5 月 17 日、新潟県民会館小ホールにて開催
- (2) 2019 年度地すべり現地検討会の開催
 - ・2019 年 10 月～11 月頃、新潟県内の地すべり地を予定
- (3) 新潟県地すべり災害記録 CD 改訂版出版
 - ・2019 年 1 月作業開始、5 月出版
- (4) 関連団体との連携
 - ・新潟県地すべり対策研究会(事務局：新潟県砂防課)への参加
- (5) 幹事会
 - ・支部幹事会を 2 ヶ月に 1 回の割合で開催

1 3. 関東支部

- (1) 支部総会：2019 年 5 月 10 日
(東京大学工学部武田先端知ビル 武田先端知ホール)
- (2) シンポジウム：2019 年 5 月 10 日
(東京大学工学部武田先端知ビル 武田先端知ホール)

- ・テーマ：最近発生した地すべり災害の実態と対策
- ・意見交換会(東京大学アブルボア)
- (3) 現地検討会
 - ・2019年7～10月 2回程度
- (4) 技術講習会ほか
 - ・2019年7～10月 若手向け基礎技術講習会 1回程度
- (5) 共催行事
 - ・2019年10～12月 (一社)斜面防災対策技術協会関東支部との共催
- (6) 運営委員会・幹事会等
 - ① 運営委員会
 - 第1回 2019年4月、第2回 2019年12月
 - ② 幹事会
 - 第1回 2019年4月、第2回 2019年6月、第3回 2019年9月
 - 第4回 2019年12月、第5回 2020年3月
 - ③ (一社)斜面防災対策技術協会関東支部との定例会
 - 2020年1月
- (7) 災害調査
 - ・災害発生状況に応じて適宜実施
- (8) 2020年山梨県大会準備活動
 - ・実行委員会の立ち上げ
 - ・2019年熊本県大会での引継ぎ

1 4. 中部支部

- (1) 支部運営委員会：2019年4月19日 長野市
- (2) 支部総会及び特別講演会：2019年4月19日 長野市
- (3) 現地見学会・検討会：2019年9月中旬～下旬予定 開催地未定
- (4) 若手育成行事：2019年10月頃 場所未定
- (5) 支部シンポジウム：2019年11月15日 長野市
- (6) 中部支部ニュースの発行：2020年3月31日発行
- (7) 支部幹事会：年4回開催

1 5. 関西支部

- (1) 第1回運営委員会：2019年4月5日、京都大学防災研究所
- (2) 若手研究発表会：2019年4月10日、京都大学防災研究所
- (3) 総会、シンポジウム：2019年4月11日、大阪建設交流館
- (4) 講習会：2019年6月14日、京都大学防災研究所徳島地すべり観測所
- (5) 現地討論会：2019年10月予定、広島県(砂防学会中国支部と共催)
- (6) 第2回運営委員会：2019年11月予定、京都大学防災研究所
- (7) 会誌「らんどすらいど」 No. 35 発行：2020年2月 予定

16. 九州支部

- (1) 総会・幹事会：2019年5月、会場未定(福岡市)
- (2) 支部研究発表会・意見交換会：全国大会担当のため開催未定(検討中)
- (3) 現地検討会(支部主催)：全国大会担当のため開催未定(検討中)
- (4) 現場見学会(斜面防災対策技術協会九州支部・九州地区地すべり防止工事士会
共催)：日時、場所、いずれも未定
- (5) 技術検討会：2020年1月、沖縄県